

種目名	図画工作	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	日本文教
-----	------	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		開隆堂	日本文教
1 学習指導要領との関連		・題材ごとに育成する資質や能力を整理して学習目標が観点別に示され、学習を振り返ることができるように工夫されている。	・表現する楽しさや喜びを引き出し、造形的な「深い学び」に向かうことができるよう、基礎・基本から発展的内容まで丁寧に示されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		・国内外の美術作品や伝統技術、多様に広がる表現方法を図版で紹介することで、ものづくりに興味や関心をもたせるよう工夫している。	・国内外の美術作品や伝統技術を資料として取り上げ、ものづくりに関わる作家の言葉を掲載することで、創造する楽しさや素晴らしさを伝えている。
3 内 容	(1) 内容の選択	・具体的な作品や活動例が多く写真や図版で示され、「小さな美術館」などで国内外の作家による作品を紹介し、表現と鑑賞の関わりをもたせている。	・児童の具体的な活動の様子や作品例の写真が多く掲載され、我が国の伝統や文化、地域での造形活動、自然美にも触れ、表現と鑑賞の関わりが配慮されている。
	(2) 内容の程度	・児童の生活体験に関連した材料や、身の回りにある施設や自然を取り入れた内容が題材として取り上げられている。材料や用具、表現方法を具体的に多くの図版で紹介されている。	・児童の発達段階に合わせた題材の内容であり、身近な材料や自然などをもとに発想が広がるように作例が示されている。「材料と用具」として図版や説明で分かりやすく示されている。
	(3) 内容の構成	・参考作品が数多く掲載され、材料や技法を確認しながら造形活動ができるようにしている。	・児童の活動する様子や表情が写真で示され、作品を制作した児童の言葉が掲載され、思いや意図が伝わるようにしている。
4 表記・表現及び使用上の便宜等		・育成する資質や能力に対応した「学習のめあて」と「ふりかえり」が分かりやすく示されている。育てたい力が3つのマークで示され、ねらいや内容が明確に示されている。	・題材ごとに育成する資質と能力を「学習のめあて」として分かりやすく示されている。主な用具や材料がマークで示され、留意点を「きをつけよう」「かたづけ」として明記されている。
5 印刷・造本等		・A4 サイズ。全て57 p。一部が片ページ構成となっている。	・A4 サイズ。1年67 p、2年63 p、3～6年65 p。全般的に見開き構成であり、見やすい構成となっている。